

花みずき通り商店会

どんな商店街？

北部に中村学園大学、南部に福岡大学を擁し、近隣には昭和30年代から開発が進んだ大型団地があります。城南区を南北に貫く市道「城南学園通り」沿いの地域の商店会として発展してきた「七隈本町商店会」が元となり、地下鉄七隈線が開通し道路も拡張され町並みが一新したのを機に、「七隈本町商店会」を街路樹として植えられたハナミズキから、より親しみやすい「花みずき通り商店会」へと改名しました。



花みずき通り商店会 ハロウィン秋祭り

新規顧客獲得、従来顧客のつなぎ止め、新規会員の勧誘 につなげて財政基盤を固めるために

1. 商店街の課題

地下鉄七隈線の延伸開業によって福岡大学・中村学園大学の通学圏が広がり、商店会周辺に居住する**大学生が以前にも増して減少**。

商圏の高齢化が進む中で、商店会が存続していくためにも子育て世代を中心とした**若い世代の顧客獲得が必要**。

2. 「花みずき通り商店会 ハロウィン秋祭り」を開催

- 【1】中学生以下の仮装をした参加者全員にお菓子をプレゼント
- 【2】仮装コンテストを実施（未就学児、中学生以下、高校生以上、65歳以上の4部門）
- 【3】商店会の会員店舗からの出店を中心とした食バザーを展開し、来場者に対して地域にある飲食コンテンツのPRを図った
- 【4】ナイトシアター上映を実施



3. 効果があったと思われること

- ・出店店舗の**認知度上昇**
- ・会員店舗への学生の来店者数が増えた

4. 来街者の声・会員さんの声

○来街者の声

- ・子どもが安心して参加できるハロウィンイベントで、楽しめました！
- ・お買物券が当たったので、行ったことのないお店に行ってみようと思います。

○会員さんの声

- ・イベント当日、学生たちが打上げで来店してくれました。今後も様々なつながりを大切にしながら、この地域が盛り上がってくれたらいいと思います。



会員店舗等による食バザーの様子

5. 反省点や今後の取り組み

ハロウィンのイベントは、家族連れや学生に需要があり、季節の催し物として商店会の新たな恒例イベントになり得ると考えています。商店会の主な顧客であるシニア世代から、子育て世代・孫世代の「3世代消費」の実現を目指すきっかけとして、息の長い取り組みとなることを期待したいと思います。